

研究分野：有機合成化学、不斉有機触媒、量子化学計算、機械学習
募集期間：採用者が決定次第、募集終了

2023 年 7 月 5 日

北海道大学化学反応創成研究拠点(ICReDD)特任教員の公募について

北海道大学化学反応創成研究拠点 (ICReDD: Institute for Chemical Reaction Design and Discovery) は、「世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI)」による世界的な研究拠点として、世界トップレベルの研究者が集結する国際的な研究環境を構築し、並びに計算科学、情報科学及び実験科学の各分野を融合することにより、新たな学問領域として化学反応創成学を確立し、今後人類が必要とする化学反応及び新材料を創出するとともに、化学反応創成学に携わる人材を持続的に育成することを目的としています。

このたび、北海道大学化学反応創成研究拠点 (ICReDD) List グループでは、下記の要領で特任助教の公募を行います。

1. 募集者の名称

国立大学法人北海道大学

2. 公募職種及び募集人数

特任助教 1 名

3. 任期

2023 年 10 月 1 日以降可能な限り早い日（応相談）～2024 年 3 月 31 日まで

（再任の可能性あり。ただし、1 年度ごとの更新とし、2028 年 3 月 31 日あるいは当初の採用日から 10 年を超えて更新することは無い。）

4. 所 属

化学反応創成研究拠点 (ICReDD)

5. 勤務場所

北海道大学（北海道札幌市）

6. 研究分野

有機合成化学、不斉有機触媒、量子化学計算、機械学習

7. 職務内容

共同研究プロジェクト「List サステナブル DX 触媒連携研究プラットフォーム」（「19. List プラットフォームについて」を参照のこと）において、主に以下の研究を行い、計算科学、情報科学及び実験科学による融合型研究の推進を行う。

- （1）嵩高い有機触媒を用いた新規不斉反応開発
- （2）量子化学計算を用いた不斉有機触媒の設計
- （3）自動合成装置と機械学習を用いた迅速な不斉有機触媒の最適化手法の開発
- （4）高分子化学など応用分野との融合研究

8. 応募資格

- （1）採用日までに博士の学位を有していること
- （2）専門分野に関して優れた研究業績を有していること
- （3）異分野との新規融合研究に積極的に取り組むことができること
- （4）英語での十分なコミュニケーション能力を有し、チーム内で協力して研究活動が行えること
- （5）独立して研究の立案、論文執筆等の研究活動を行うことができること

9. 試用期間

あり（1 ヶ月）

10. 給与

年俸制（本学の規定による）

11. 勤務形態

専門業務型裁量労働制を適用（※1日に7時間45分労働したものとみなす）。
休暇については、本学の規程に基づき付与されます。

12. 健康保険等

文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入

13. 受動喫煙防止措置の状況

特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙

14. 応募書類

(1) CV（氏名、現住所、連絡先（電話番号及びE-mailアドレス）、生年月日、学歴、学位、免許、職歴、賞罰、所属学会名等を記載すること。）

※平成25年4月1日以降、北海道大学に在職経験（非常勤講師、TA、TF、RA、短期支援員等すべての職種を含む）のある者は、当該職歴を漏れなく記載すること。

(2) 研究業績目録

(3) 主要論文の目録（最大5編の要約及び被引用の程度について記載すること）

(4) 現在までの研究の概要（A4用紙2ページ以内）

(5) ICR/DDでの研究に対する計画と展望（A4用紙2ページ以内）

(6) 選考に際し所見を求めることができる方2名の氏名及び連絡先
（電話番号及びメールアドレスを含む）

※上記応募書類は、すべて英語にて記載のこと。

15. 応募期限

採用者が決定次第、募集終了

16. 応募書類提出先

応募書類を添付のうえ、メールタイトルを「特任助教（ICReDD List-PF）List グループ 応募」とし、下記のE-mailアドレスまで送付してください。

メールアドレス:recruit AT icredd.hokudai.ac.jp

(CC: list AT mpi-muelheim.mpg.de)

※メール送付時には AT を@に置き換えてください。

※応募書類に含まれる個人情報、選考目的以外には使用いたしません。

17. 問い合わせ先

北海道大学化学反応創成研究拠点 Prof. LIST, Benjamin

メールアドレス: recruit AT icredd.hokudai.ac.jp

(CC: list AT mpi-muelheim.mpg.de)

※メール送付時には AT を@に置き換えてください。

18. その他

・北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。

・雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条に基づき、女性研究者の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要なとされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

・本学ダイバーシティ・インクルージョン推進本部では、多様な人材が活躍できるダイバーシティ研究環境の実現に向けて取り組んでおり、女性研究者の人材育成や研究活動と家庭生活の両立の支援などに注力しています。その他、詳細は下記 URL からダイバーシティ・インクルージョン推進本部 web ページをご覧ください。

(<https://www.dei.hokudai.ac.jp/>)

19. List サステナブル DX 触媒連携研究プラットフォーム（List プラットフォーム）について

・「List サステナブル DX 触媒連携研究プラットフォーム」は、北海道大学の強みである有機化学、触媒化学の分野で、2021 年にノーベル化学賞を受賞した Benjamin List 特任教授を中心として、2023 年 4 月に始動した共同研究プロジェクトです。

このプラットフォームでは、計算科学やロボット・機械学習・人工知能などの DX 技術との融合による環境負荷や SDGs に配慮した次世代有機触媒（サステナブル DX 触媒）の開発を飛躍的に進展させるとともに、その関連分野における研究を連携研究として拡張、加速させることで、本学が次世代有機触媒開発の世界的研究拠点としての地位を確立させることを目指します。

それにより、基礎研究から研究開発までのスピードアップを実現のうえ、本学の強みの分野で世界トップレベルの先端的融合研究成果を産出することにより世界的な頭脳循環を促進するほか、研究成果の社会実装により、イノベーションの創出や持続可能な社会の構築に貢献します。